



さわやか



目次

新年のご挨拶	1
下肢静脈瘤について	2
下肢静脈瘤検査について	3
アレルギー教室(エピペン・スキンケア)について	3
本館4階トイレ改修について	4
診察待ち表示システムの設置について	4
外来診療案内	4

基本理念

医療の質を高めることにより、地域住民の皆さまの健康保持と増進に寄与し、住民の皆さまに信頼され、愛される心温かな病院を目指します。

新年のご挨拶

院長
阪井利幸



新年明けましておめでとうございます。

磯城郡川西町、三宅町、田原本町、そして北葛城郡広陵町の皆様方にはよいお正月を迎えられたことと存じます。

さて、昨年、住民の方々も、また当院にとっても今までに経験したことがない新型コロナウイルスの流行により、生活様式の変化や行動範囲の抑制などを余儀なくされ、医療機関はその感染症に対する対応、院内感染の防止などの対策に追われました。

昨年、奈良県では1月28日に中国武漢の客を乗せたバス運転手の感染が報告され、当院でも渡航歴や濃厚接触者が来院した時の対応を翌日に協議し、一般外来とは別に発熱外来を設置し対応してきました。その後4月に流行の第一波、7～8月にかけて第二波、現在この原稿を書いています11月に第三波が来たのは皆様もよくご存じだと思います。

当院は、5月から本院とは別棟で診察室を設けて発熱外来とし、疑い患者様をそこで診察をしています。また、肺炎などの疑い患者様には、職員への

感染防止を万全とし陰圧設備のある個室へ入院していただくことができます。10月からは県の要請を受けて正式に疑い患者受入医療機関として登録され、帰国者・接触者外来も開設しております。

当面、院内感染防止のために病院入り口では検温、問診などのトリアージを実施しており、面会も原則禁止にし、いろいろご不便をおかけしますが、他院で発生している院内感染を防ぐためにもご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

令和3年がどのような年になっていくかまだ想像もつきませんが、今年も感染の波を繰り返して行くものと思います。ニュースでは有効なワクチンが複数の国で製造されたと報道されていますが、是非有効なワクチンが国民に行き渡ることを願うばかりです。また治療薬、治療方法も次々と開発されていますのでこれにも期待したいです。

当院としては磯城郡3町と広陵町の自治体病院としてできる限りのコロナ対策をこれからも行っていきますので、住民の方々は安心して当院を受診してください。

また、地域に密着した公立病院として、コロナ禍の中どこまで実施できるかわかりませんが、今年も住民参加の公開講座、出前講座、院内コンサート、健康フェスティバルなどの企画も準備しております。

今後も住民の方々に信頼され、愛される病院を目指して、職員一同ますますの努力をしていく所存ですので一層のご支援をお願いいたします。

令和3年1月

国保中央病院は 川西町 三宅町 田原本町 広陵町 の4町によって設立された自治体病院です。



下肢静脈瘤について

国保中央病院 心臓血管外科 田村 大和

◆下肢静脈瘤とは……………

静脈は足の血液を心臓に戻す働きをしています。その静脈には重力による上から下への力に負けないように逆流を防止する弁があります。その弁が壊れてしまうと、血液は足にたまりやすくなり、血管がふくれ、太くなり、こぶのようになります。この状態を下肢静脈瘤といいます。



下肢静脈瘤

◆症状について……………

症状はむくみ、だるさ、こむら返り、かゆみなどです。ひどくなると、下腿が茶色くなる色素沈着、潰瘍になることもあります。

◆検査について……………

検査はエコーで行います。静脈の太さや逆流があるかないかを調べることができます。また、表面の静脈だけでなく、深いところにある静脈に血栓がないかを確認します。(検査の詳細については、次ページ「下肢静脈瘤検査について」をご覧ください)

下肢静脈瘤は決して悪いものではありません。軽症であれば、生活習慣の改善、運動や弾性ストッキング(きつめの靴下)などで、症状が軽くなることもあります。それでも、症状が辛いときや見た目が気になる場合は治療を考えます。

◆治療方法……………

治療方法としては、原因となっている静脈に細い管(カテーテル)を入れ、レーザーや高周波で逆流している静脈を焼いてふさぐ方法が主に行われます。これにより、下肢に血液がたまりにくくします。また、最近では医療用の接着材を血管内に注入し、ふさぐ方法(グルー治療)もあります。どちらも局所麻酔で行います。手術後、すぐに歩くことが来ますので、日帰りもしくは1日入院で可能です。治療が必要な場合や、治療を希望される場合は、専門治療ができる医療機関をご紹介します。

下肢静脈瘤に関しましては、血のかたまり(血栓)が肺や心臓にとんでいかないのか、やぶけないのか、このまま様子を見ていいのか、不安なこともあると思います。気になる方は、お気軽にご相談下さい。血管の状態や下肢静脈瘤の進行予防の方法、治療方法などについて、説明させていただきます。

担当医師の紹介

非常勤医員 田村 大和

たむら やまと

日本外科学会専門医 日本循環器学会循環器専門医
三学会構成心臓血管外科専門医認定機構心臓血管外科専門医
日本脈管学会脈管専門医
下肢静脈瘤血管内焼灼術実施医・指導医

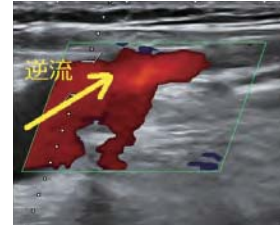
心臓血管外科 診療案内

第1・3 金曜日

下肢静脈瘤検査について —中央検査室より—

下肢静脈瘤の検査は超音波検査で行います。妊娠時に胎児を調べるエコーの検査と同様に被曝の心配もなく通常は痛みもありません。下肢(脚の付け根から足先まで)の静脈は皮膚から深い位置に走行する「深部静脈」と皮膚に近い場所を走行する「表在静脈」からなっています。表在静脈は脚の付け根や膝の裏側などで深部静脈に合流しています。またそれ以外の部分でも「穿通枝」と呼ばれる細い血管でつながっています。静脈瘤は「表在静脈」と「穿通枝」の弁が壊れ、血液が逆流することで起こるため、検査では逆流の位置や

程度、血管の太さを調べます。図のように逆流があれば赤く表示されます。それ以外にも静脈瘤の治療に影響する深部静脈逆流や、血栓の有無も一緒に調べています。仰向きに寝るだけでなく、座ったり立った状態でも行い、検査時間は30分以上かかる場合があります。この検査は予約になっておりますので診察の際に、医師とご相談ください。



アレルギー教室(エピペン・乳幼児スキンケア)のご案内 —オンラインも活用して— 小児アレルギーセンター長・小児科部長 中農昌子

当院では、年々増加するアレルギー疾患に対応するため小児アレルギーセンターを設置し、アレルギー専門医を中心にアレルギー疾患の専門資格(PAE)を有する看護師、栄養士、薬剤師からなるチームで対応しています。また、当院は奈良県アレルギー疾患診療科別支援病院に指定されており、奈良県の小児アレルギー診療の拠点としての役割も担っています。その役割のひとつに、疾患への関わり方を患者さんやご家族、そして患者さんが生活する場所である、学校や保育現場で携わる方たちへ伝えていくという「啓発活動」があり、その手段として「エピペン教室」「乳幼児スキンケア教室」「喘息教室」を定期的で開催しております。これらの教室では、患者さんや保護者の方にお越しいただき、疾患についての説明・スキンケアなどの実技体験・個別相談を行います。また、学校・幼稚園・保育所に出向いて、教員や

保育士対象にアレルギー研修会を行っています。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、対面での教室が行いにくい状況です。そのため現在は、アレルギー教室や学校等での研修会をオンラインでの開催に変更しました。たとえコロナ禍であっても、家庭でのアレルギー対応は必要ですし、子ども達の安全を考える上で教育保育現場でのアレルギー対応は通常通り行っていただくことが重要です。オンラインでの教室への参加は、インターネットができる環境下で、スマートフォンやパソコン・タブレットPC等があれば簡単に参加できます。参加のご希望がありましたら、お申込みフォームまたは下記担当課までご連絡ください。また、従来通り学校などへ訪問しての研修会も新型コロナウイルス感染症の拡大状況を見て、相談のうえ行いますので、こちらもご希望があれば、担当課までご連絡をお願いします。

令和3年2月・3月の教室開催スケジュール(オンライン)

開催日時	教室区分
2月 3日(水) 15:00~	エピペン教室
3月25日(木) 13:00~	乳幼児スキンケア教室

※喘息教室はオンラインでの開催が困難なため当面中止します。4月以降の開催日時は当院ホームページでご確認ください。

参加申込について

下記の担当課までお電話、又はeメールでご連絡ください
 国保中央病院 企画総務課「アレルギー教室」担当:峯川 平日9:00~17:00
 TEL:0744-32-8800 e-mail:kikaku1@kokuho-hp.or.jp



集合教室の様子



オンライン開催の様子

※お申込みは、各教室開催日の前日17:00までになります。



ベビーチェアを設置しています

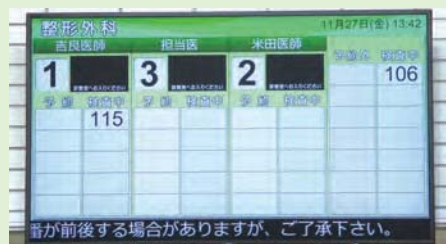
本館4階トイレの改修工事が終了しました

本館4階のトイレの改修工事が終了しましたのでお知らせします。工事期間中、ご不便をおかけしましたが、ご協力いただきありがとうございました。

診察待ち表示システムを設置しました

令和2年10月より、診察待ち表示システムを各診療科外来に設置し、受診時間の目安となる待ち状況をご案内しております。また、イトインコーナー前にも大型ディスプレイを設置しておりますので、診察時間まで外待合以外の場所でお待ちいただくことが可能となりました。ディスプレイには、診察予約時間の30分前から受付番号が表示されます。

イトインコーナー前の大型ディスプレイ

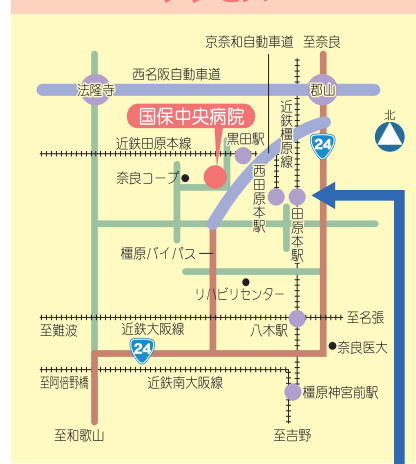


外来診療案内

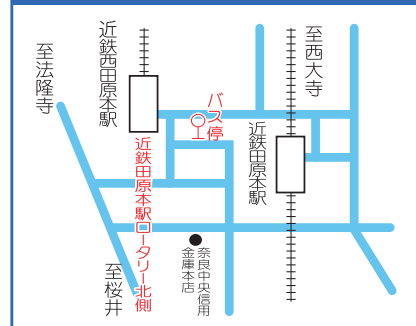
※赤字は女性医師です。 令和2年12月現在

診療科		月	火	水	木	金	土
内科	一診	吉川	竹田	吉川	竹田	吉川	担当医
	二診	竹田	松田	尾山	高井	松田	—
	三診	久保	榎木	森本	石田	尾山	—
	四診	森本	堂原 (肝臓外来)	野木 (循環器)	—	榎木	—
	五診	石原 (循環器)	—	—	—	—	—
	午後	—	—	榎木 (禁煙外来)	—	—	—
外科	一診	山田	—	山田	—	第1・第3田村 (心血管外科)	吉川
	二診	明石	杉森	担当医	明石	杉森	担当医
整形外科	一診	佐本	森田	佐本	片山	吉良	担当医
	二診	吉良	萩原	森田	—	米田	—
小児科	一診	阪井	中農	飯田	高川	橋本	担当医
	二診	飯田	高川	橋本	中農	阪井	担当医
	午後	—	予約外来 (慢性疾患) 予防接種	予約外来 (慢性疾患) アレルギー外来	予約外来 (慢性疾患) アレルギー外来	予約外来 (慢性疾患) アレルギー外来	予約外来 (慢性疾患) 乳児検診
泌尿器科	望月	望月	望月	望月	中井	望月	
皮膚科	—	小川	濱田	西村	—	—	
緩和ケア科(ホスピス外来)(完全予約制)	中村	—	中村	—	中村	—	
緩和ケア外来(完全予約制)	山田	杉森	—	—	—	山田	
心療内科(精神腫瘍科)(完全予約制)	—	—	—	四宮	—	—	

アクセス



無料送迎バスのご案内



- バスの時刻表は、ホームページをご覧ください。
- 近鉄田原本駅・西田原駅下車、無料送迎バス利用 約8分
- 近鉄黒田駅下車、徒歩約10分

編集発行：国保中央病院(広報誌編集委員会)
発行部数32,000部

診療受付時間 初診は午前8:30から午前11:00まで
再診は午前8:00から午前11:00まで
※泌尿器科診療開始時間は9:30からとなります。

休診日 第2・4土曜日・日曜日・祝祭日
12月29日~1月3日 年末年始休暇

※受付時間以外の時間帯で診察を希望される場合、お電話等にてお問い合わせください。
※リハビリテーション科は当面は院内患者様に限らせて頂きます。※担当医は変更となる場合があります。

